

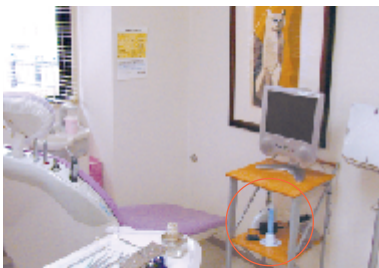


## \* EVALUATION

全国各地から寄せられるユーザーの皆様からの貴重な声の数々。アールエフズ・ヴォイスでは、毎回その中から製品評価レポートを取り上げご紹介しています。

# テレビで見る。PCで見る。 当院では3台のEinsteinが活躍しています。

助村歯科医院様（長崎県諫早市）



全ユニットに口腔内カメラを設置。治療前から治療後まで患者さんへ丁寧に説明。テレビやPCにも画像を表示できるのはアールエフ製品ならではの、ワイヤレスで軽く、使いやすいからスタッフも楽しんで使ってくれます。

### 『口腔内カメラとの出会い』

12年程前、口腔内カメラに興味を持ち、かなり高価ではありましたがM社の口腔内カメラを購入し、それ以後いろいろな会社の口腔内カメラを使用してきました。現在はRF製を含め3社の口腔内カメラを使用しています。

### 『全ユニットへの設置』

院内の5台あるユニットすべてに1台ずつ口腔内カメラを設置しています。カメラのメーカー別内訳は、M社・I社のカメラが各1台、残りの3台はすべて、当院で二代目となるRF社製カメラ（アインシュタイン）です。

RF社以外のカメラは重量もあり、ワゴンに設置してありますので、ユニットに固定して使用しています。RF社のカメラは、ワイヤレスで軽量であり持ち運びも簡単ですので、数台のユニット兼用で使用も可能ですが、当院では廉価であること、誰でもすぐ手軽に使用できること、各ユニットの担当者や術前・術中・術後の説明に頻繁に使うことなどを考慮し、RF社のカメラを3台のユニット全てにそれぞれ設置しています。

### 『RF社カメラの使用方法』

一般の説明時、RF社のカメラは、アナログの普通のテレビに電波で映像を飛ばして使用しています。画像を加工したり、患者さんへの情報提供書に画像を取り込みたい場合は、各ユニットに設置しているノートパソコンに電波を飛ばして使用して

います。そのような場合、RF社のカメラは他社のソフトに画像を取り込めるのでとても重宝しています。

### 『スタッフの声』

軽量でワイヤレスであるためカメラの位置セッティングが楽で、他社のカメラに比べて手首への負担が少なく使いやすいと好評です。

### 『技術革新』

RF社の素晴らしいところは製品の技術革新のスピードが速いことです。待機時のスリープ機能、画像記憶機能など次々にバージョンアップが行われ、今はその機能にほぼ満足しています。汎用テレビに映像を映し出す時、画像の回転が可能になれば最高ですが、いずれ可能になると期待しています。

また、デジタルレントゲンの導入をRF社のもので出るまで控えていたので、近々ショールームに出向き体験・確認して導入を前向きに検討するつもりです。

#### 使用している機器

- Einstein(口腔内カメラ) 1台
- Einstein sapana(口腔内カメラ) 2台
- USB-Morse typeS(PC用受信機) 3台
- Morse※(TV用受信機) 1台

※現在は「Morse typeS」にモデルチェンジしています。

